



黒潮町に来たきっかけは?

7年前にTシャツアート展で訪れたことをきっかけに黒潮町を知りました。2年前にTシャツアート展のボランティアに参加し、5日間の黒潮町での滞在を通して、心身ともに癒されている自分に気付きました。「この生活が日常にならいいな」と思い、移住を本格的に考えるようになりました。そんな時に前職を活かした地域おこし協力隊のミッションを見つけ、応募したことがあっかりと黒潮町への移住が叶いました。

黒潮町教育振興交流支援施設（企画振興係）
ハウスマスター

活動内容

主に新しくできた黒潮町教育振興交流支援施設の施設管理を行っています。また、地域みらい留学制度などを通じて大方高校へ入学した学生の寮設備も兼ね備えた施設ですので、学校や役場と連携を図りながら学生たちの体調管理や生活指導なども行っています。また、都会からやってきた学生たちと黒潮町でしかできない体験を地域の方々と実施できるように黒潮町の素敵な方との人脈開拓に勤しんでいます。

林 加奈子
Hayashi Kanako
From 大阪

黒潮町のここが好き

入野の浜がとっても好きです。元気な時も元気じゃないときもパワーをもらえる大好きな場所です。浜を散歩したり、ヨガをしたり、読書をしたり、ボートと眺めたり。生活が豊かになりました。移住してから佐賀の方へもちょくちょくドライブをしに行くようになりました。思わずシャッターを押したくなるほどのかわいい町並みが広がっているところ、絶景を独り占めできるところも好きです。

黒潮町でやりたいこと・今後の夢

移住前から高知県で食べるご飯は何を食べてもおいしい印象がありましたが、実際に暮らしてみると食の豊かさには本当に驚かされました。新鮮な野菜がすぐに手に入り、何を食べてもおいしく、心が満たされ、元気になります。そんな高知の食の豊かさ、黒潮町の食の魅力を発信し、県内外からたくさんの方々が黒潮町を訪れるようになってくれることが今の私の夢です。